

停電時のCGSの自立運転による電力確保、排熱回収熱利用による省エネ！

コージェネレーションシステムの基礎と有効活用

一般財団法人省エネルギーセンター

日時：令和5年3月14日(火) 13:30~16:30

場所：たかつガーデン「鈴蘭」

〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町7-11 ※受講生には別途案内図をお送り致します。

エネルギー管理者(員)
などを中心に

【目安】コージェネレーションシステムに関して一度は勉強したことがある方、又はこれから検討・勉強する方

本講座では、コージェネレーション(以下、「CGS」という。)の基本から、CGS導入に際しての「原動機の種類・導入検討方法」、導入後の「予防保全」といった重要ポイントを解説致します。また、CGS導入可否を判断するために必要なエンジニアリングについて、実例で導入検討のプロセスを説明します。また皆様の関心が深い補助金についても触れさせていただきます。エネルギー管理に直接関わられている方やこれからCGSに取り組まれる方を中心に、多数のご受講をお待ちしております。

最小開催人数に満たない、若しくはコロナ禍の影響で延期・中止となることがあります。その時は開催1週間前までに申込責任者の方へ連絡します。

カリキュラム

講師：一般財団法人 省エネルギーセンター エネルギー使用合理化専門員 前山氏

1. CGSの基本・目的・効果

2. CGSを構成する原動機の種類と特徴

3. CGS導入の具体的な検討法

4. CGS設備の維持管理

5. 補助金について

- ・発電+排熱利用という基本システムについて
- ・省エネルギー性の意義 等
- ・各原動機の種類、特徴、特記事項 等
- ・原動機である「ガスエンジン」「ガスタービン」「燃料電池」の説明
- ・工場への導入検討事例研究(必要なデータとシミュレーションについて)
- ・CGS導入可否を決める3要素 等
- ・メンテナンスについての考え方(日常点検、定期点検と予防保全、トラブル対応と対策の水平展開についての考え方)等
- ・令和4年度の補助事業「省エネルギー投資促進支援事業費補助金」のうち「高効率コージェネレーション」の概要(令和3年度補正予算)

※当日の講座の進捗状況等により、時間割および若干の内容変更があり得ますことをご承願います。

受講要領

募集人数：20名

1. 申込み方法

2. 受講料(消費税込)

3. 支払い方法(振込先)

下記の受講申込書にご記入後、メールまたはファックスにてお申し込みください。

一般：20,000円 賛助会員：16,000円

◆開催決定後、開催日の1週間前に請求書を郵送します。(講座振込手数料はご負担願います)

みずほ銀行 梅田支店(普通預金 No.1048083) 名義：一般財団法人省エネルギーセンター近畿支部

開催日前1週間以内のキャンセルについては、理由の如何を問わず受講料はご請求させていただきます。

代理の方の出席をご検討下さい。

4. 申込み/問合せ先

一般財団法人省エネルギーセンター 近畿支部 講座担当：葉山 e-mail: kinkikoza@eccj.or.jp

〒550-0013 大阪市西区本町1-13-3 四ツ橋KFビル 8階 TEL:06-6539-7515

省エネルギーセンター近畿支部 行 (切り取らずにFAXしてください。)

「コージェネレーションシステムの基礎と有効活用」 受講申込書

申込日：令和 年 月 日

■事業者(会社)・事業所名		☐ 一般 ☐ 賛助会員		申込受付 省エネルギーセンター印
■所在地 〒		■受講料 (名分) 合計 円		
■TEL: ■FAX:		■お支払予定日 令和 年 月 日 ■請求書・受講票・案内図は、郵送します。		
■申込者 所属:	■役職	■申込者 氏名	■申込者 e-mail	
受講者所属	役職	受講者氏名(フリガナ)	受講者 e-mail(必須)	